

2020年 公募展「星のある風景写真」審査講評

今年で4回目の開催となった公募展「星のある風景写真」に沢山の方々からご応募いただきましたこと感謝の念にたえません。ありがとうございました。

今年は「コロナ感染」という思いがけない出来事があり、開催自体を検討いたしました。例年通りに募集展示を行うこととなりました。北は北海道から南は沖縄までの撮影地の作品が集まり見ごたえのあるものとなりました。

グランプリを含めた入賞入選者を決めるために一次二次と審査を進め20数点の中から各賞を決めていきました。毎年申し上げますことですが、構図のポイントや「レタッチ」の度合いなどで審査の俎上に載れない作品があり残念です。写真の経験年数や作品に対する皆様のそれぞれの思いがあるのですが、応募規定の沿ったものを応募していただけると大変ありがたいです。また、本コンテストは応募しやすい状況を考え、応募者の皆様自身でのインクジェットプリンターでの印刷作品を応募可能としております。そのため、最終段階までのチェックをしていただければ、グンと入賞確率が上がるはず。プリントする紙の選択や構図のチェックをすると、より良い作品が出来上がると思いますので提出する前に再度チェックをしてみてください。

最後に入賞入選した皆様おめでとうございます。次年度以降も開催を予定しております。また、若い方からの応募が増えることを期待しております。

2020年9月

公募展「星のある風景写真」実行委員会

審査委員一同